

補助循環使用患者における一酸化窒素併用例の検討

1. 研究の対象

対象：

心臓病センター榊原病院で2019年1月から2024年8月までの補助循環を行った症例のうち一酸化窒素吸入療法を併用した方。

2. 研究目的・方法

一酸化窒素吸入療法(iNO)は心臓手術周術期などにおける選択的な肺血管拡張作用を有し広く使用されている。最近では低酸素状態や大動脈解離などにおいても有用とされその適応も拡大しつつあるが、最適な適応の判断は施設による差異も大きい。

本研究の目的は心臓術後や急性冠症候群などでECMOやImpellaなどの補助循環使用患者にiNOを行った症例を後方視的に検討することで、iNOの介入により呼吸循環動態への影響あるいは補助循環離脱においてどのような役割を果たしているか、また最適な適応はどのような状態かを検証することである。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテから得られる情報、病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等。

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報提供はありません。

5. 研究組織

心臓病センター榊原病院

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて病客さまもしくは病客さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先まで2026年12月31日までにお申出ください。その場合でもその後の診療など病院サービスについて病客さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

心臓病センター榊原病院

住所：岡山市北区中井町 2-5-1

電話：086-225-7111

担当者：心臓血管外科 屋八史也

研究責任者：心臓血管外科 平岡有努